

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 17 年 10 月 27 日 (2005.10.27)

【公開番号】特開 2000-39934 (P2000-39934A)

【公開日】平成 12 年 2 月 8 日 (2000.2.8)

【出願番号】特願 平 10-209937

【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 1/18

G 0 6 F 1/16

G 0 6 F 3/00

G 0 6 F 13/14

【F I】

G 0 6 F 1/00 3 2 0 A

G 0 6 F 3/00 A

G 0 6 F 13/14 3 3 0 B

G 0 6 F 1/00 3 1 2 M

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 7 月 21 日 (2005.7.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コンピュータ本体の筐体の一側面を構成する、第 1 の機能を有するユニットおよび第 2 の機能を有するユニットを排他選択的に実装するための収納部と、

前記収納部に前記ユニットが収納されたときに、そのユニットとシステム本体とを接続する単一のインターフェースコネクタとを具備し、

前記インターフェースコネクタは、前記システム本体のバスに結合される前記 2 つのユニット共用の信号ピンと前記各ユニット専用の信号ピンとを含んで構成されることを特徴とする請求項 1 記載のコンピュータシステム。

【請求項 2】

前記 2 つのユニットのいずれも実装されないときに、前記コンピュータ本体の筐体の一側面を構成するためのダミー用のユニットが前記収納部に実装されることを特徴とする請求項 1 記載のコンピュータシステム。

【請求項 3】

コンピュータ本体の筐体の一側面を構成する、第 1 の機能を有するユニットおよび第 2 の機能を有するユニットを排他選択的に実装するための収納部と、

前記収納部に前記ユニットが収納されたときに、そのユニットとシステム本体とを接続する、前記システム本体のバスに結合される前記 2 つのユニット共用の信号ピンと前記各ユニット専用の信号ピンとを含んで構成される単一のインターフェースコネクタと、

前記 2 つのユニット共用の信号ピンを用いて前記ユニットの実装有無およびユニット種別を判定する判定手段とを具備することを特徴とするコンピュータシステム。

【請求項 4】

前記ユニットは、システム本体のバスに接続されるデバイスとして構成され、

前記判定手段は、共通ピンを介して前記ユニットが備えるコンフィグレーションレジスタの読み取りを実行し、この読み取りが失敗したときに、前記 2 つのユニットのいずれも

実装されていないと判定し、前記読み取りが成功したときに、読み取ったコンフィグレーションレジスタの内容から前記２つのユニットの中のいずれが実装されているかを判定する請求項３記載のコンピュータシステム。